

結露防止カバー(なし)について

従来では、シンク裏に必ず結露防止カバー（グレーのクッション材）が取り付けられておりましたが、今回の製作元変更により、結露防止カバーなしの状態、つまり、ステンレス材剥き出しの状態での販売が可能になりました。

天板下部にキャビネットを造作しないオープンキッチンとして、オーダーキッチン天板をご利用いただく際などで「このクッション材は取り外せないか?」というお声を多くいただき、この度、ついに実現させることができました。

しかし、懸念点もいくつかございますので、あらかじめご承知おきくださいますようお願いいたします。

懸念点

- シンクに落ちる水の音が大きくなります。
シンクへの静音加工は結露防止カバーの内側にゴムシートを貼る加工のため、結露防止カバーがない場合、静音加工は対応できません。
- シンク裏に結露が生じ、シンク下が濡れる可能性があります。
天板下部にキャビネット・扉のある造作の場合は結露防止カバーをご希望いただくこと
をおすすめいたします。
- シンク裏は化粧面ではないため、多少の傷や汚れ、製造工程で生じるライン状の模様が現れる場合がございます。
- 結露防止カバーの後付けはできかねます。



製造工程で生じるラインが現れる場合があります。



傷や汚れがあります。